

(大学別)単位換算一覧

【交換留学】

～英語圏～

2022年11月発行

発行/編集 : 甲南大学国際交流センター

住所 : 兵庫県神戸市東灘区岡本 8-9-1

電話 : 078-452-1641 FAX : 078-435-2557

メールアドレス : kiec-out@adm.konan-u.ac.jp

※見たい箇所をクリックすると該当ページにジャンプします。

《目次》

イリノイ大学	3
□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合.....	3
□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合.....	3
□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合.....	4
ニューヨーク州立大学バッファロー校 (UB)	6
□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合.....	6
□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合.....	6
□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合.....	8
ウイバー州立大学	9
□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合.....	9
□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合.....	9
□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合.....	10
ビクトリア大学 (UVic)	11
□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合.....	11
□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合.....	12
前述以外への単位換算を希望する場合.....	13
カールトン大学	14
□ 外国語科目(国際言語文化センター開講科目)への単位換算を希望する場合.....	14
□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合.....	15
□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合.....	16
□ 前述以外の科目への単位換算を希望する場合.....	16
マドック大学	17
□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合.....	17
□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合.....	17
□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合.....	19
イーネス・コーワン大学	21
□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合.....	21
□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合.....	21
□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合.....	22
リース大学	23
□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合.....	23
□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合.....	24
□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合.....	25
ピッツバーグ大学	26
□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合.....	26
□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合.....	26
□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合.....	27

イリノイ大学

専門教育科目への単位換算については、留学先での履修科目が、所属学部の専門教育科目に相当している必要があります。

そのため、

- ◆授業内容がわかる資料(シラバス、教科書、ノート等)や時間割、スケジュール等の記録は、必ず持ち帰るようにしてください
- ◆面談等で自分が何を学んできたのか説明できるよう準備しておくこと
- ◆甲南大学のシラバスの内容もよく確認すること

以上の準備をしたうえで、指導主任/国際言語文化センターとよく相談して、書類の記入をすすめてください。

- 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合**
 単位数については、下表を目安にしてください。

イリノイ大学での単位数	授業時間数	甲南大学での単位数
3 クレジット	1 時間×週 3 回×15 週間=45 時間	4 単位

- 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合**

交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目(ESL 科目)の単位換算については、換算時間数・科目ともに奨励留学の場合に準ずる。

交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えることに、英語英米文学科の専門科目 1 科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュ・フォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

■成績について

もとの素点どおり甲南大学の成績となる。

ABC 評価の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60(+/-はノーカウント)とする。

2つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

換算結果が60点に満たない場合は、読み替えを認めない。

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※評価方法は予告なく変更されることがある。

変更があった場合、審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

	2021年度以降入学生 ※()内は2020年度以前入学生科目	単位数
外国語科目	Media Studies	2
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2
	Studies in Literacy	2
	Cross-Disciplinary Studies	2
	English as a Second Language I	2
	English as a Second Language II	2
	English as a Second Language III	2
リベラル教育科目	Liberal Arts Subjects I	3
	Liberal Arts Subjects II	3
	Liberal Arts Subjects III	3
実践創造科目	Academic Subjects I	3
	Academic Subjects II	3
	Academic Subjects III	3
	Academic Subjects IV	3
	Academic Subjects V	3
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2
	Regional Studies	2
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

■成績について

成績評価基準は下表のとおりである。

成績	評価(素点)	評価
A	95	秀
A-		
B+	85	優
B		
B-		
C+	75	良
C		

C-		
D+	65	可
D		
D-		
F	50	不可

ニューヨーク州立大学バッファロー校 (UB)

専門教育科目への単位換算については、留学先での履修科目が、所属学部の専門教育科目に相当している必要があります。

そのため、

- ◆授業内容がわかる資料(シラバス、教科書、ノート等)や時間割、スケジュール等の記録は、必ず持ち帰るようにしてください
- ◆面談等で自分が何を学んできたのか説明できるよう準備しておくこと
- ◆甲南大学のシラバスの内容もよく確認すること

以上の準備をしたうえで、指導主任/国際言語文化センターとよく相談して、書類の記入をすすめてください。

- 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合**
 単位数については、下表を目安にしてください。

UB での単位数	授業時間数	甲南大学での単位数
3 クレジット	1 時間×週 3 回×15 週間=45 時間	4 単位
	1.5 時間×週 2 回×15 週間=45 時間	

- 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合**

交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目(ESL 科目)の単位換算については、換算時間数・科目ともに奨励留学の場合に準ずる。

交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えるごとに、英語英米文学科の専門科目 1 科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は 2 科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの 1 単位演習科目は、2 単位講義科目と同じ「1 科目」扱いとする。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュ・フォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

■成績について

もとの素点どおり甲南大学の成績となる。

ABC 評価の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60(+/-はノーカウント)とする。

2 つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

換算結果が 60 点に満たない場合は、読み替えを認めない。

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※評価方法は予告なく変更されることがある。

変更があった場合、審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

	2021年度以降入学生 ※()内は2020年度以前入学生科目	単位数
外国語科目	Media Studies	2
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2
	Studies in Literacy	2
	Cross-Disciplinary Studies	2
	English as a Second Language I	2
	English as a Second Language II	2
	English as a Second Language III	2
リベラル教育科目	Liberal Arts Subjects I	3
	Liberal Arts Subjects II	3
	Liberal Arts Subjects III	3
実践創造科目	Academic Subjects I	3
	Academic Subjects II	3
	Academic Subjects III	3
	Academic Subjects IV	3
	Academic Subjects V	3
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2
	Regional Studies	2
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

■成績について

成績評価基準は下表のとおりである。

成績	評価
A	秀
A-	優
B+	
B	良
B-	
C+	可
C	
C-	
D+	
D	不可
F	

ウイバー州立大学

専門教育科目への単位換算については、留学先での履修科目が、所属学部の専門教育科目に相当している必要があります。そのため、

- ◆授業内容がわかる資料(シラバス、教科書、ノート等)や時間割、スケジュール等の記録は、必ず持ち帰るようにしてください
- ◆面談等で自分が何を学んできたのか説明できるよう準備しておくこと
- ◆甲南大学のシラバスの内容もよく確認すること

以上の準備をしたうえで、指導主任/国際言語文化センターとよく相談して、書類の記入をすすめてください。

□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合

学部事務室や指導主任と相談してください。

□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合

交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目(ESL 科目)の単位換算については、換算時間数・科目ともに奨励留学の場合に準ずる。

交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えるごとに、英語英米文学科の専門科目1科目^{注5、6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュ・フォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

■成績について

もとの素点どおり甲南大学の成績となる。

ABC 評価の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60(+/-はノーカウント)とする。

2つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

換算結果が60点に満たない場合は、読み替えを認めない。

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※評価方法は予告なく変更されることがある。

変更があった場合、審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

	2021年度以降入学生 ※()内は2020年度以前入学生科目	単位数
外国語科目	Media Studies	2
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2
	Studies in Literacy	2
	Cross-Disciplinary Studies	2
	English as a Second Language I	2
	English as a Second Language II	2
	English as a Second Language III	2
リベラル教育科目	Liberal Arts Subjects I	3
	Liberal Arts Subjects II	3
	Liberal Arts Subjects III	3
実践創造科目	Academic Subjects I	3
	Academic Subjects II	3
	Academic Subjects III	3
	Academic Subjects IV	3
	Academic Subjects V	3
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2
	Regional Studies	2
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

■ 成績について

成績評価は教授会審議によって決定します。

ビクトリア大学 (UVic)

専門教育科目への単位換算については、留学先での履修科目が、所属学部の専門教育科目に相当している必要があります。

そのため、

- ◆授業内容がわかる資料(シラバス、教科書、ノート等)や時間割、スケジュール等の記録は、必ず持ち帰るようにしてください
- ◆面談等で自分が何を学んできたのか説明できるよう準備しておくこと
- ◆甲南大学のシラバスの内容もよく確認すること

以上の準備をしたうえで、指導主任/国際言語文化センターとよく相談して、書類の記入をすすめてください。

□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合

交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目(ESL 科目)の単位換算については、換算時間数・科目ともに奨励留学の場合に準ずる。

交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えるごとに、英語英米文学科の専門科目 1 科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュ・フォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

■成績について

もとの素点どおり甲南大学の成績となる。

ABC 評価の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60(+/-はノーカウント)とする。

2 つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

換算結果が 60 点に満たない場合は、読み替えを認めない。

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※評価方法は予告なく変更されることがある。

変更があった場合、審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

	2021 年度以降入学生 ※()内は 2020 年度以前入学生科目	単位数
外国語科目	Media Studies	2
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2
	Studies in Literacy	2
	Cross-Disciplinary Studies	2
	English as a Second Language I	2
	English as a Second Language II	2
	English as a Second Language III	2
リベラル教育科目	Liberal Arts Subjects I	3
	Liberal Arts Subjects II	3
	Liberal Arts Subjects III	3
実践創造科目	Academic Subjects I	3
	Academic Subjects II	3
	Academic Subjects III	3
	Academic Subjects IV	3
	Academic Subjects V	3
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2
	Regional Studies	2
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2

※留学先で単位を取得した科目を 2 科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

■成績について

成績評価基準は下表のとおりである。

成績	評価
A	秀
A-	
B+	優
B	
B-	
C+	良
C	
C-	
D+	可
D	
D-	
F	不可

前述以外への単位換算を希望する場合

単位数については、下表を目安にしてください。

ビクトリア大学での単位数	授業時間数	甲南大学での単位数
1.5units	3 時間 × 13 週間 = 39 時間	3～4 単位

カールトン大学

専門教育科目への単位換算については、留学先での履修科目が、所属学部の専門教育科目に相当している必要があります。そのため、

- ◆授業内容がわかる資料(シラバス、教科書、ノート等)や時間割、スケジュール等の記録は、必ず持ち帰るようにしてください
- ◆面談等で自分が何を学んできたのか説明できるよう準備しておくこと
- ◆甲南大学のシラバスの内容もよく確認すること

以上の準備をしたうえで、指導主任/国際言語文化センターとよく相談して、書類の記入をすすめてください。

□ 外国語科目(国際言語文化センター開講科目)への単位換算を希望する場合

修得した各 ESLA 科目(各 78 時間)は、中・上級英語科目・English Regions から 8 単位まで読み替える。

■成績について

カールトン成績	甲南カテゴリー	甲南大学成績
A+ (90-100)	秀	100 点
A (85-89)	秀	95
A- (80-84)	秀	90
B+ (77-79)	優	87
B (73-76)	優	83
B- (70-72)	優	80
C+ (67-69)	良	77
C (63-66)	良	73
C- (60-62)	良	70
D+ (57-59)	可	67
D (53-56)	可	63
D- (50-52)	可	60
F	不可	59 点以下

□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合

交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目(ESL 科目)の単位換算については、換算時間数・科目ともに奨励留学の場合に準ずる。

交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えることに、英語英米文学科の専門科目 1 科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュ・フォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

■成績について

もとの素点どおり甲南大学の成績となる。

ABC 評価の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60(+/-はノーカウント)とする。

2つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

換算結果が60点に満たない場合は、読み替えを認めない。

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※評価方法は予告なく変更されることがある。

変更があった場合、審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

	2021年度以降入学生 ※()内は2020年度以前入学生科目	単位数
外国語科目	Media Studies	2
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2
	Studies in Literacy	2
	Cross-Disciplinary Studies	2
	English as a Second Language I	2
	English as a Second Language II	2
	English as a Second Language III	2
リベラル教育科目	Liberal Arts Subjects I	3
	Liberal Arts Subjects II	3
	Liberal Arts Subjects III	3
実践創造科目	Academic Subjects I	3
	Academic Subjects II	3
	Academic Subjects III	3
	Academic Subjects IV	3
	Academic Subjects V	3
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2
	Regional Studies	2
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

■ 成績について

成績評価は教授会審議によって決定します。

□ 前述以外の科目への単位換算を希望する場合

単位数については、下表を目安にしてください。

カールトン大学での単位数	授業時間数	甲南大学での単位数
0.5 クレジット	授業:3時間/1週間×13週間=39時間 ディスカッション:1時間/2週間×6~7回=12~14時間 計 39+12~14=51~53時間	3~4 単位
1 クレジット	授業:3時間/1週間×26週間=78時間 ディスカッション:1時間/2週間×12~14回=24~28時間 計 78+24~28=102~106時間	6~8 単位

マードック大学

専門教育科目への単位換算については、留学先での履修科目が、所属学部の専門教育科目に相当している必要があります。

そのため、

- ◆授業内容がわかる資料(シラバス、教科書、ノート等)や時間割、スケジュール等の記録は、必ず持ち帰るようにしてください
- ◆面談等で自分が何を学んできたのか説明できるよう準備しておくこと
- ◆甲南大学のシラバスの内容もよく確認すること

以上の準備をしたうえで、指導主任/国際言語文化センターとよく相談して、書類の記入をすすめてください。

□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合

単位数については、下表を目安にしてください。

マードック大学での単位数	授業時間数	甲南大学での単位数
3 クレジット	3～3.5 時間 × 12 週間=36～42 時間	4 単位
4 クレジット	3～3.5 時間 × 12 週間=36～42 時間	4 単位

□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合

交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えることに、英語英米文学科の専門科目1科目^{注5、6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュ・フォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

■成績について

マードック素点	甲南大学換算点
100	100
97~99	99
94~96	98
91~93	97
88~90	96
85~87	95
82~84	94
79~81	93
76~78	92
73~75	91
70~72	90
69~40	素点に 20 を加算
39 以下	単位換算は 不可

2 つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。
換算結果が 60 点に満たない場合は、読み替えを認めない。

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※評価方法は予告なく変更されることがある。

変更があった場合、審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

	2021年度以降入学生 ※()内は2020年度以前入学生科目	単位数
外国語科目	Media Studies	2
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2
	Studies in Literacy	2
	Cross-Disciplinary Studies	2
	English as a Second Language I	2
	English as a Second Language II	2
	English as a Second Language III	2
リベラル教育科目	Liberal Arts Subjects I	3
	Liberal Arts Subjects II	3
	Liberal Arts Subjects III	3
実践創造科目	Academic Subjects I	3
	Academic Subjects II	3
	Academic Subjects III	3
	Academic Subjects IV	3
	Academic Subjects V	3
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2
	Regional Studies	2
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

■成績について

成績評価基準は下表のとおりである。

成績	評価
A	秀
A-	
B+	優
B	
B-	
C+	良
C	
C-	
D+	可
D	
D-	
F	不可

イーテス・コーワン大学

専門教育科目への単位換算については、留学先での履修科目が、所属学部の専門教育科目に相当している必要があります。

そのため、

- ◆授業内容がわかる資料(シラバス、教科書、ノート等)や時間割、スケジュール等の記録は、必ず持ち帰るようにしてください
- ◆面談等で自分が何を学んできたのか説明できるよう準備しておくこと
- ◆甲南大学のシラバスの内容もよく確認すること

以上の準備をしたうえで、指導主任/国際言語文化センターとよく相談して、書類の記入をすすめてください。

□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合

学部事務室や指導主任と相談してください。

□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合

交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えるごとに、英語英米文学科の専門科目1科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュ・フォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

■成績について

もとの素点どおり甲南大学の成績となる。

ABC 評価の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60(+/-はノーカウント)とする。

2つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

換算結果が60点に満たない場合は、読み替えを認めない。

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※評価方法は予告なく変更されることがある。

変更があった場合、審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

	2021年度以降入学生 ※()内は2020年度以前入学生科目	単位数
外国語科目	Media Studies	2
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2
	Studies in Literacy	2
	Cross-Disciplinary Studies	2
	English as a Second Language I	2
	English as a Second Language II	2
	English as a Second Language III	2
リベラル教育科目	Liberal Arts Subjects I	3
	Liberal Arts Subjects II	3
	Liberal Arts Subjects III	3
実践創造科目	Academic Subjects I	3
	Academic Subjects II	3
	Academic Subjects III	3
	Academic Subjects IV	3
	Academic Subjects V	3
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2
	Regional Studies	2
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

■成績について

成績評価基準は下表のとおりである。

成績	評価
A	秀
A-	
B+	優
B	
B-	良
C+	
C	
C-	可
D+	
D	
D-	不可
F	

リーズ大学

専門教育科目への単位換算については、留学先での履修科目が、所属学部の専門教育科目に相当している必要があります。

そのため、

- ◆授業内容がわかる資料(シラバス、教科書、ノート等)や時間割、スケジュール等の記録は、必ず持ち帰るようにしてください
- ◆面談等で自分が何を学んできたのか説明できるよう準備しておくこと
- ◆甲南大学のシラバスの内容もよく確認すること

以上の準備をしたうえで、指導主任/国際言語文化センターとよく相談して、書類の記入をすすめてください。

- **文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合**
 単位数については、下表を目安にしてください。

リーズ大学での単位数	授業時間数	甲南大学での単位数
10 クレジット	Lecture: 科目により異なる Seminar: 科目により異なる Private study hours: 科目により異なる Total hours (100hr per 10 credits)=100 時間	2 単位
20 クレジット	Lecture: 科目により異なる Seminar: 科目により異なる Private study hours: 科目により異なる Total hours (100hr per 10 credits)=200 時間	4 単位

□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合

交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目(ESL 科目)の単位換算については、換算時間数・科目ともに奨励留学の場合に準ずる。

交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えるごとに、英語英米文学科の専門科目 1 科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は 2 科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの 1 単位演習科目は、2 単位講義科目と同じ「1 科目」扱いとする。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュ・フォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

例: 授業時間数 45 時間の専門科目→甲南英語英米文学科の 2 科目への読み替え可能

ex. 1) 「英作文 IIa」(1 単位)と「講読演習 IIa」(1 単位) = 2 科目 2 単位

ex. 2) 「英語のレキシコン」(2 単位)と「英語の獲得と理解」(2 単位) = 2 科目 4 単位

ex. 3) 「English Studies I」(2 単位)と「講読演習 IIa」(1 単位) = 2 科目 3 単位

■成績について

リーズ素点	甲南大学換算点
100	100
97~99	99
94~96	98
91~93	97
88~90	96
85~87	95
82~84	94
79~81	93
76~78	92
73~75	91
70~72	90
69~40	素点に 20 を加算
39 以下	単位換算は 不可

2 つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

換算結果が 60 点に満たない場合は、読み替えを認めない。

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※評価方法は予告なく変更されることがある。

変更があった場合、審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

	2021年度以降入学生 ※()内は2020年度以前入学生科目	単位数
外国語科目	Media Studies	2
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2
	Studies in Literacy	2
	Cross-Disciplinary Studies	2
	English as a Second Language I	2
	English as a Second Language II	2
	English as a Second Language III	2
リベラル教育科目	Liberal Arts Subjects I	3
	Liberal Arts Subjects II	3
	Liberal Arts Subjects III	3
実践創造科目	Academic Subjects I	3
	Academic Subjects II	3
	Academic Subjects III	3
	Academic Subjects IV	3
	Academic Subjects V	3
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2
	Regional Studies	2
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

■成績について

成績評価基準は下表のとおりである。

リーズ素点	甲南大学換算点	評価
70-100%	95	秀
60-69%	85	優
50-59%	75	良
40-49%	65	可
0-39%	50	不可

ピッツバーグ大学

専門教育科目への単位換算については、留学先での履修科目が、所属学部の専門教育科目に相当している必要があります。

そのため、

- ◆授業内容がわかる資料(シラバス、教科書、ノート等)や時間割、スケジュール等の記録は、必ず持ち帰るようにしてください
- ◆面談等で自分が何を学んできたのか説明できるよう準備しておくこと
- ◆甲南大学のシラバスの内容もよく確認すること

以上の準備をしたうえで、指導主任/国際言語文化センターとよく相談して、書類の記入をすすめてください。

□ 文学部英語英米文学科科目とマネジメント創造学部科目以外への単位換算を希望する場合

学部事務室や指導主任と相談してください。

□ 文学部英語英米文学科科目への単位換算を希望する場合

交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目(ESL 科目)の単位換算については、換算時間数・科目ともに奨励留学の場合に準ずる。

交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えるごとに、英語英米文学科の専門科目1科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュ・フォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7:英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

■成績について

もとの素点どおり甲南大学の成績となる。

ABC 評価の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60(+/-はノーカウント)とする。

2つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

換算結果が60点に満たない場合は、読み替えを認めない。

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※評価方法は予告なく変更されることがある。

変更があった場合、審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

□ マネジメント創造学部科目への単位換算を希望する場合

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

	2021年度以降入学生 ※()内は2020年度以前入学生科目	単位数
外国語科目	Media Studies	2
	English for Business Contexts (旧ビジネススキルⅡ)	2
	Studies in Literacy	2
	Cross-Disciplinary Studies	2
	English as a Second Language I	2
	English as a Second Language II	2
	English as a Second Language III	2
リベラル教育科目	Liberal Arts Subjects I	3
	Liberal Arts Subjects II	3
	Liberal Arts Subjects III	3
実践創造科目	Academic Subjects I	3
	Academic Subjects II	3
	Academic Subjects III	3
	Academic Subjects IV	3
	Academic Subjects V	3
プロジェクト導入科目	Liberal Studies in English (旧教養実践Ⅲ)	2
	Regional Studies	2
キャリア関連科目	コミュニケーション支援 I	2

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

■ 成績について

成績評価基準は下表のとおりである。

ピッツバーグ大学 アカデミック留学 成績評価基準

成績	評価 (素点)	評価
A	95	秀
A-	85	優
B+		
B	75	良
B-		
C+	65	可
C		
C-		
D+		
D	50	不可
F		